

大江橋 堂島川北詰 大阪市北區堂島濱通1丁目  
に架設 南詰 同 北區中之島1及2丁目

## 大江橋及淀屋橋工事概要

大阪市土木部長

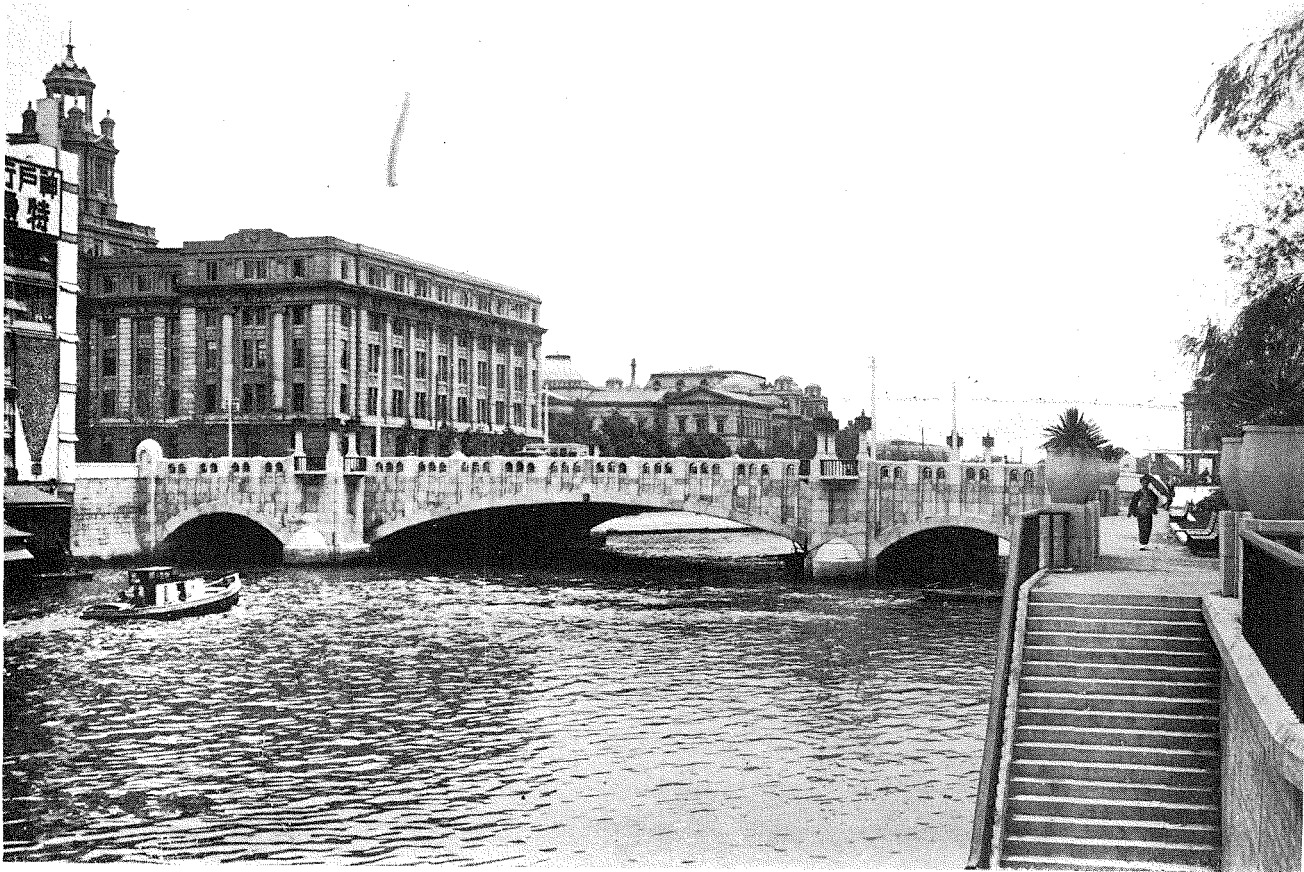
福留並喜

兩橋一聯となつて、水都大阪の都心部を貫く大阪都市計畫御堂筋線附屬橋梁として改築せられたもの、橋上には市電軌道を、橋下には高速地下鐵道を敷設するが爲、設計並に施工に就ては特別の意が用ひられてゐる。意匠は大正13年懸賞募集に依つて獲た一等當選案を骨子とし之に諸種の事情による變遷に應じた實施設計を加味して施工したるもので、豪宕な裡にも瀟灑な感を備へしむべく、石材及金物には相當細密な技巧が施されてゐる。

橋梁の型式は上路鐵筋コンクリート拱で、拱軸線の形狀は主徑間に於ては變形垂曲線を側徑間に於ては缺圓形を採用した。而して側徑間の橋脚及橋臺を其基底に於て連續せしめ、一體の鐵筋コンクリート函框とし、主徑間の拱臺として働かしめてゐる。

橋下には幅員約12米の地下鐵道を通じてゐるため普通杭打地形による基礎工事を施す事が出來ず、爲に隧道の兩側に幅4米5、長13米乃至20米のコンクリート脚柱を構築し、之を支點として拱臺及橋脚自體を一貫の鐵筋コンクリート桁として隧道上を跨がしめ、隧道天端との間に凡そ45厘の間隙を存し、橋梁荷重の隧道に傳ることなからしめてゐる。

構造は兩橋共主徑間が上路鐵筋コンクリート拱側徑間上路鐵筋コンクリート拱函框、橋長は大江橋が



淀屋橋 土佐堀川 北詰 大阪市北區中之島1及2丁目  
に架設 南詰 同 東區北濱3丁目及大川町

81米5（主徑間26米5×2、側徑間8米5×2）で淀屋橋は53米5（主徑間28米5、側徑間8米5×2）である。幅員は兩橋共主徑間部分が36米5、側徑間部分は44米0である。

拱環は鐵骨鐵筋コンクリートとし、拱背には1:8モルタルを填充し、其中間に厚さ約9耗のアスファルト防水層を施した。拱腹は鐵筋コンクリート壁とし、表面は總て花崗石張である。橋面舗裝は軌道敷5米692を除き高速車道6米25、緩速車道4米55ともアスファルト・ブロック敷、歩道は主徑間4米6、側徑間8米35でともにコンクリート・タイル敷である。

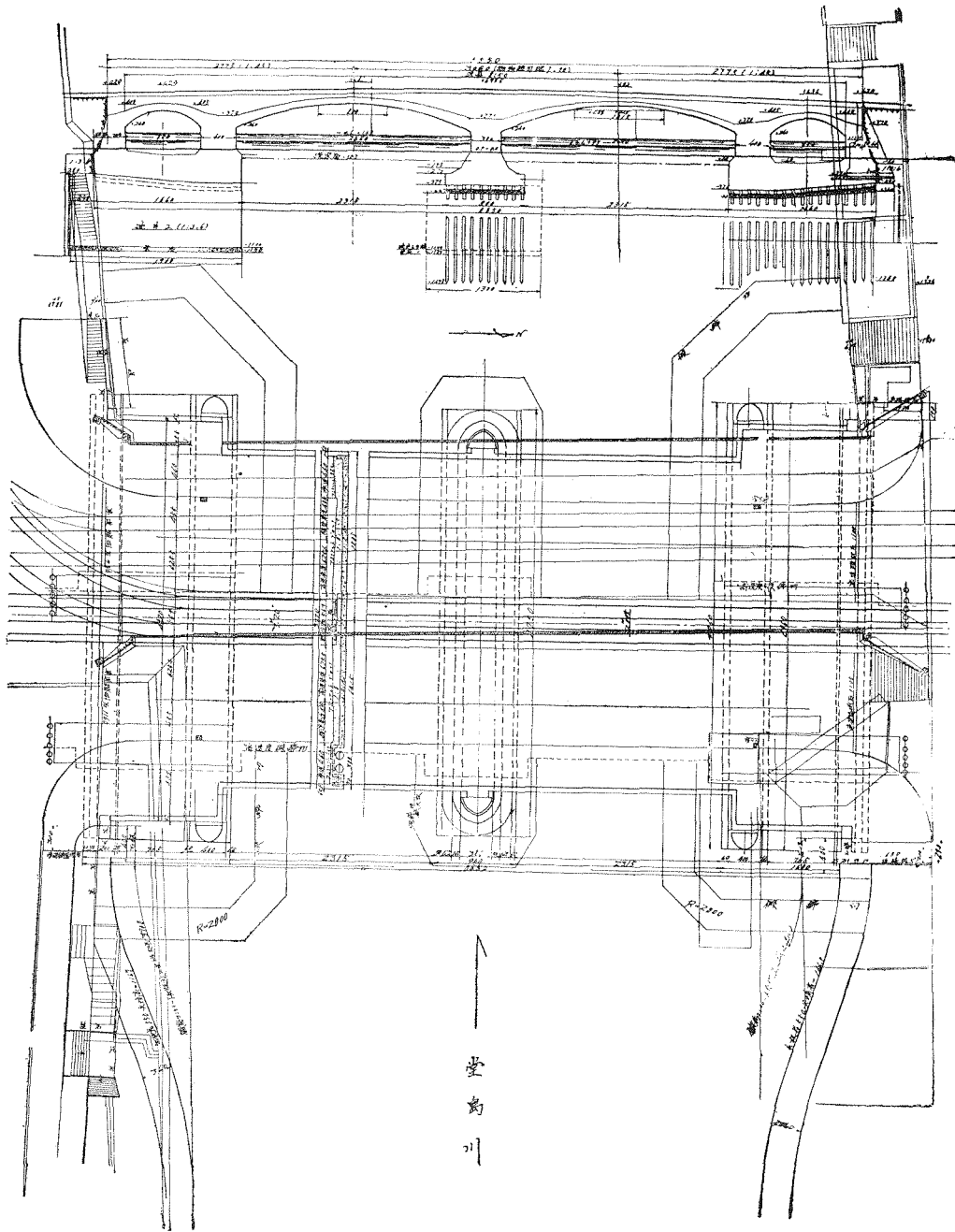
高欄は花崗石及青銅鑄物とし、橋燈は花崗石柱上に青銅鑄物面取硝子入燈室を裝備する（大江橋16基、淀屋橋12基、1基各50燭光電球4個入）、橋名板は黒

花崗石磨出しでその文字は故關市長が特に染筆せられたものである。

工事費は大江橋が約616,000圓 淀屋橋が約468,000圓である。工事は兩橋共昭和5年5月6日に着手し、本年4月30日に竣工、同事業たる三休橋筋線附屬橋梁梅檀木橋、同街路大川町線、中之島附近公園設備並に堂島川沿岸遊歩道等の諸工事竣功を俟つて過般其綜合的竣功式が舉行せられた。

設計は大阪市役所土木部堀威夫技師、主たる請負者は假橋兩橋共増田組、本工程大林組鋼材、江橋が浦賀船渠株式会社及横河橋梁製作所、淀屋橋は浦賀船渠株式会社である。

# 大江橋一般圖



# 淀屋橋一般圖

